

おだいいい!



▲ 外来診察の様子

検査結果や治療方法について分かりやすい言葉で伝えるように心がけています。

特集

- ドクターインタビュー / 紫藤 健太 先生
- 感染症看護専門看護師のご紹介
- マイナ保険証利用についてのご案内

シリーズ

ドクターインタビュー

No.157

浅香山病院 消化器内科

紫藤 健太 先生

出身地	奈良県
専門分野	消化器内科
外来診察担当日	内科 月曜日 5診

Q. 医師になろうと思ったきっかけは何ですか？また、消化器内科を選択した理由もお聞かせください

A. 幼い頃から医師に漠然と憧れていたのですが、高校生のときに「自分の強みを活かして人の役に立ちたい」と思い、医師の道を選びました。もともと手を動かすことが得意だったのですが、研修医のときに直接的に病気を診て治療を行なえる内視鏡検査に興味を持ち、消化器内科を選択しました。

Q. 普段から心がけていることや、大切にしていることは何ですか？

A. 患者さまが治療のイメージをしやすいように、不明点がないかなど、常に確認しながら分かりやすく伝えることを心がけています。また、他職種と円滑にコミュニケーションを取ることが患者さまのより良い治療につながると思いますので、連携を密に取ることを大切にしています。

Q. 浅香山病院の印象をお聞かせください

A. 医師同士や他職種とのコミュニケーションが取りやすく、スピード感が速いと感じます。相談にもすぐに答えていただけますし、困ったことがあれば助け合える環境です。

Q. 好きなスポーツは何ですか？

A. 中学生から大学まで部活でテニスをしていたので、今もOB同士で続けています。社会人になってからはゴルフも始めました。小さい頃はサッカー選手になりたかったぐらいサッカーも好きなので、国内外を問わず試合を観て楽しんでいます。

Q. 趣味や休日の過ごし方を教えてください

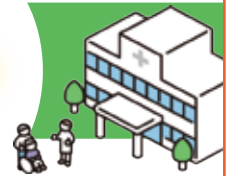
A. お笑いを見るのが日課で、通勤の電車の中でもお笑い芸人の動画をよく観ています。休日にはライブに行くこともあり、笑うことでスッキリします。サウナも好きで週に1回は通っています。サウナ後に外の空気にあたりながら、友人とゆっくり話す時間がリフレッシュできる時間です。

Q. 患者さまや地域の方々へのメッセージをお願いします

A. 内視鏡検査は怖いイメージがあるかもしれませんが、苦痛なく安心して検査や治療ができるようにサポートします。腹痛などの消化器症状で少しでも気になるところがあれば、病気の早期発見のためにも早めにご相談ください。

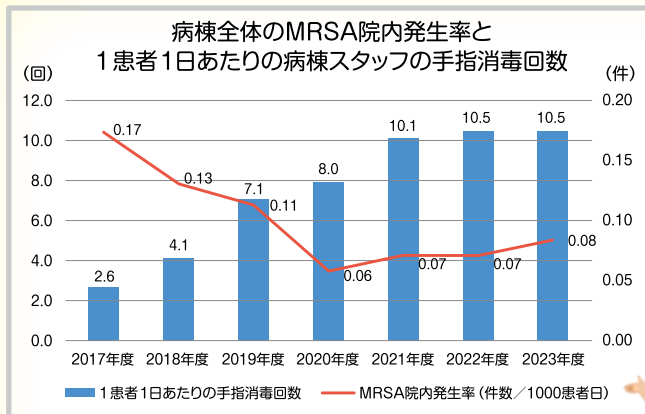


感染から病院や地域の人々を守るため活動しています！



感染症看護専門看護師とは？

当院では、感染症看護専門看護師が在籍し、新型コロナウイルスをはじめ、さまざまな感染症への対策と拡大防止のため活躍しています。感染症看護専門看護師は、日本看護協会が認定する看護師の資格の一つで、感染症看護の分野において卓越した看護実践能力を有すると認められたスペシャリストです。当院での活動の一部を紹介します！



手指衛生の調査と直接観察

アルコール手指消毒剤の使用量から1日1患者あたりの手指衛生回数を算出しています。手指衛生回数が増えると、MRSA*の院内発生率は減少しています。直接観察では、処置後の手指衛生は比較的できていますが、患者さまに触れる前の手指衛生は意識して実施することが大切です。

*MRSA…さまざまな抗菌薬に対して耐性を持つ菌(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)が原因となって起こる感染症



院内活動の一例

手指衛生の指導の様子

正しく手指衛生を実施できているかチェックと指導を行ないます。医療関連感染は手を介して拡がる事が多く、手洗いは感染対策の中で最も基本です。



院内ラウンドの様子

定期的に院内の感染対策の実施状況を把握し、必要あれば現場スタッフに指導します。感染リスクを早期発見し、改善することで集団発生を防ぎます。



感染症看護専門看護師へ聞いてみました！

浅香山病院 感染管理室
感染症看護専門看護師

ささき まゆみ
佐々木 真由美 主任



Q. どのような活動をしていますか？

A. 院内ラウンドや感染症が発生した時の対応・指導や手指衛生の向上に向けた取り組みを行なっています。それ以外にも、地域の病院・クリニックと連携を図り、カンファレンスの実施や施設の感染対策に関する質問・相談対応などを行なっています。

Q. 今後の目標や挑戦したいことは？

A. 病棟やコメディカル部門における感染対策への関わりを増やし、身近な存在として他職種に働きかけ、さらなる改善を目指しています。また、今年度から堺市の精神科病院における感染対策部会を立ち上げ、そのメンバーの一員として、地域に根付いた活動ができるよう努めたいと思います。

Q. なぜ感染対策が重要なのですか？

A. 患者さまへは安全で安心できる療養環境を、職員には感染症から守る職場環境を提供するべく、まずは、手洗い・うがいなどの身近にできる感染対策が一番重要で基本となります。

Q. 患者さま、地域の皆さまへのメッセージ

A. 病院に来られる方は、体力や免疫力が低下しているケースが多く、患者さまを守る上では、感染対策の継続が必要になります。引き続き院内でのマスク着用・アルコール手指消毒のご協力をよろしくお願いいたします。

マイナ保険証利用についてのご案内

2024年12月2日より、現行の健康保険証が発行されなくなる予定です。

12月2日時点で有効な健康保険証は、最大1年間有効とする経過措置が設けられていますが、その後は使用できなくなる予定です。これを機にマイナ保険証(マイナンバーカード)のご利用はいかがでしょうか。

マイナンバーカードの健康保険証利用方法

マイナンバーカードの健康保険証利用の方法についてご紹介します。マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには以下の3つのステップが必要です。

ステップ1 マイナンバーカードを申請・作成する

ステップ2 マイナンバーカードの健康保険証利用を申請・登録する

ステップ3 医療機関・薬局でマイナンバーカードを利用する

※当院に設置している顔認証付きカードリーダーでも登録が可能です。

設置場所

顔認証付きマイナンバーカードリーダー

- ◎メディカルタワー西館1階初診受付
- ◎メディカルタワー東館1階救急受付
- ◎A館1階歯科受付
- ◎B館1階精神科受付



マイナ保険証を利用するメリット (すべて患者さまの同意が必要になります)



データにもとづくより良い医療が受けられます

過去に処方された薬や特定健診等の情報を医師や薬剤師と共有でき、初めて受診する医療機関でも適切な医療が受けられます。また、ご自身の健康管理にも役立ちます。



高額療養費の手続きが簡略化されます

手続きなしで高額療養費の限度額を超える支払いが免除になります。



医療費控除が簡略化されます

関連システムとの連携で、確定申告時に医療費控除の手続きが簡略化され、領収書を管理する手間が省けます。



マイナンバーカードをお持ちでない方や、利用者登録がお済みでない方は、加入する医療保険者から交付される予定の「資格確認書」を病院で提示することで、これまで通り診察を受けることができます。



マイナンバー
総合フリーダイヤル

0120-95-0178

5番を選択のうえ、音声ガイダンスにしたがってお進みください。

受付時間 (年末年始を除く)

平日: 9時30分~20時00分
土日祝: 9時30分~17時30分

マイナンバーカードの
保険証利用について
もっと知りたい方は
こちら



厚生労働省: 国民向けマイナンバーカードの利用案内サイト

【引用・参考】◎厚生労働省「マイナンバーカードの健康保険証利用方法」「マイナンバーカードの健康保険証利用のメリット」
◎総務省「マイナポータルを使ってみましょう」